

助け合いましょう 認知症



地域で支える仕組みをつくります

認知症であっても住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう
下諏訪町で暮らす認知症の方とその家族を支える仕組みと
認知症の方を支える方たちの輪をつくる事業です



認知症地域支援推進員は、認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていくことができるよう、医療や介護の専門職と地域とが連携できるネットワークや仕組みづくりに取り組んでいます

- 認知症啓発冊子など、認知症に関する様々なツールを作成し、その普及を図ります
- 他機関と連携を図りながら、認知症の人の家族や地域住民の相談を受けます
- 多職種協働による認知症啓発のための研修会の企画などを行います
- お聞きした情報、相談事については、認知症に携わる様々な職種のメンバーで構成される「認知症地域支援協議会」において、定期的に認知症になっても安心して暮らせる地域に向けての話し合いを行っています

認知症の方が安心して暮らせるまちづくりに、みなさまのご協力をお願いいたします

社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会 社協・生活応援センター

Tel 0266-27-8886 Fax 0266-27-0890



例えば…

ご近所で

お店などの窓口で

心配事について
お話を伺います

最近よくごみの日
間違えてるなあ

毎日同じもの買ってる？
お財布小銭でパンパンだなあ

認知症
なのかなあ…
心配だわ

一人暮らし
だしねえ

その後の様子等についても
適宜お話を伺っていきます

認知症地域支援推進員

支援機関と連携して
ご本人の様子を確認してみますね
活用できそうな制度や社会資源に
ついて相談していきます

お電話等での様子確認 など

他機関への相談 など

訪問等での様子確認 など

生活を支えるために
必要な制度等について
ご案内します

お住まいの地区で
やってるサロン等を
ご紹介しますよ

ケアマネジャーとご自宅を訪問しますね
遠方に住んでいるご家族にも
連絡をとってみます

ご家族 本人

その他の関係機関とも繋がりながら
地域の皆さんと一緒に考えていきます

民生委員

地域住民

“みんなで支え合い、健やかで安心して暮らし続けられるまち”を
一緒に作りましょう

まちで認知症と
思われる方を見かけたとき
どう声をかけたらいいんだろう？

認知症サポーター養成講座※3があり、認知症に
ついての知識や、接し方について学べますよ
どう見守っていくかワークショップなどを通して
地域の皆さんと一緒に考えていくこともできます
お気軽にお問い合わせください

※1 地域において生活支援および介護予防支援サービス提供体制の構築に向けたコーディネートを行います。

※2 高齢者の保健医療向上及び福祉の増進を包括的に支援し、介護・医療・保健・福祉などの側面から高齢者を支える「総合相談窓口」となり、社協が町の委託を受け設置しています。

※3 認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者（認知症サポーター）になってもらい、そのうえで、自分のできる範囲での活動をしていただく取り組みです。企業や商店、地域の寄り合い単位での開催や、少人数での講座依頼も可能です。